



神奈川県

KANAGAWA

*Think Together  
about Kanagawa*

ともに考えよう。かながわのこと。

# かながわグランドデザイン

第3期実施計画(素案) | 概要版 | 2019-2022



# ごあいさつ

神奈川県では、2012年に「かながわグランドデザイン基本構想」及び「実施計画」、2015年に「第2期実施計画」を策定し、県政をとりまく様々な課題への対応を着実に進めてきました。

2018年度に「第2期実施計画」の計画期間が終了したことから、このたび新たな実施計画を策定することとし、「第3期実施計画(素案)」をとりまとめるとともに、概要をまとめたこのリーフレットを作成しました。

「第3期実施計画」では、より神奈川を魅力ある地域としていくために、これまで取り組んできた政策を、SDGsの理念なども踏まえてさらに進化させていきたいと考えています。コミュニティの再生による「笑いあふれる100歳時代」に向けて、「第3期実施計画」に掲げる施策に全力で取り組みます。そして、この神奈川の地から未来の暮らしを創造し、「いのち輝くマグネット神奈川」の実現をめざしてまいります。

幅広く皆様からのご意見をお伺いし、「第3期実施計画」の策定につなげたいと考えています。積極的なご意見、ご提案をお待ちしています。

2019年4月



神奈川県知事  
尾花祐一

## 基本構想(2012年3月策定)

### ▼目標年次

2025年

### ▼基本理念

「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

### ▼神奈川の将来像

- 行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる神奈川
- いのちが輝き、誰もが元気で長生きできる神奈川
- 県民総力戦で創る神奈川

### ▼政策の基本方向

- 政策展開の基本的視点
- 政策分野別の基本方向
- 地域づくりの基本方向



2011

2012

2015

## 第1期実施計画

東日本  
大震災の  
発生

かながわグランドデザイン  
基本構想策定

# かながわグランドデザイン 第3期実施計画を策定します

## 実施計画の性格と役割

「第3期実施計画」は、2025年を目標年次とした「基本構想」の実現に向けて、2019～2022年度の4年間に取り組む政策を示したものです。県の重点施策を分野横断的にまとめ、ねらいや具体的な取組みなどを示した「プロジェクト編」と、県の政策の全体像を総合的・包括的に示す「主要施策」などをまとめた「主要施策・計画推進編」で構成しています。この「第3期実施計画」を示すことにより、県民、NPO、企業、大学、団体、市町村などと、県の政策について、情報や目的の共有化を図り、県民総力戦により協働して取組みを進めます。

## 第3期実施計画（素案）

### ▼ 計画期間

2019～2022年度

### ▼ プロジェクト編

柱Ⅰ 健康長寿

柱Ⅱ 経済のエンジン

柱Ⅲ 安全・安心

柱Ⅳ ひとのチカラ

柱Ⅴ まちづくり

○ かながわグランドデザインとSDGs

○ 神奈川の戦略

### ▼ 主要施策・計画推進編

○ 政策分野別の体系

○ 地域別の体系

○ 計画の進行管理

### ▶ 未病を改善し健康長寿の神奈川

未病を改善し、誰もが笑って生き生きと暮らし、健康で長生きできる神奈川を実現します。 柱Ⅰ「健康長寿」

### ▶ 経済のエンジンによる活力あふれる神奈川

技術革新やグローバル化に積極的に対応するとともに、国家戦略特区制度などを活用して経済のエンジンを回し、活力あふれる神奈川を実現します。 柱Ⅱ「経済のエンジン」

### ▶ 安全で安心してらせる神奈川

大規模地震などの自然災害、犯罪や交通事故などへの対策をより一層強化し、県民のいのちを守り、安全で安心してらせる神奈川を実現します。 柱Ⅲ「安全・安心」

### ▶ ひとのチカラを最大限に生かす神奈川

年齢や性別にかかわらず誰もが自らのチカラを発揮し、一人ひとりが輝いて、心豊かに躍動する神奈川を実現します。 柱Ⅳ「ひとのチカラ」

### ▶ 地域の個性が輝き魅力あふれる神奈川

地域の個性が輝き、人を引きつけ、次世代に引き継げる魅力にあふれた神奈川を実現します。 柱Ⅴ「まちづくり」

めざすべき4年後の姿「コミュニティの再生による笑いあふれる100歳時代」

2019

2025

第2期実施計画

第3期実施計画

東京 2020  
オリンピック・パラリンピック  
競技大会

いのち輝く  
マグネット神奈川  
の実現

いのち輝くマグネット神奈川とは、県民が生きている喜びを実感し、生まれてよかった、長生きしてよかったと思えること、人やものを引きつけるマグネットの力を持ち、住んでみたい、何度も訪れてみたいと思う魅力にあふれているということです。県民一人ひとりのいのちを輝かせるとともに、人やものを引きつける魅力を持った神奈川の実現をめざします。

# 実施計画

## プロジェクト編

### 柱Ⅰ 健康長寿



#### いくつになっても笑いがあふれ元気に生き生きとくらせる神奈川

1

##### 未病

- A ライフステージに応じた未病対策
- B 未病改善を支える社会環境づくり
- C 健康情報の活用による効果的な施策の推進

#### 最先端医療・最新技術の追求と安心できる地域医療の充実

2

##### 医療

- A 最先端医療の推進・最新技術の追求
- B 地域医療の推進
- C 医療人材の育成・確保

#### 高齢者が安心して、元気に、生き生きとくらせる神奈川をめざす

3

##### 高齢者

- A 地域包括ケアシステムの推進
- B 認知症の人にやさしい地域づくり
- C 健康・生きがいづくり

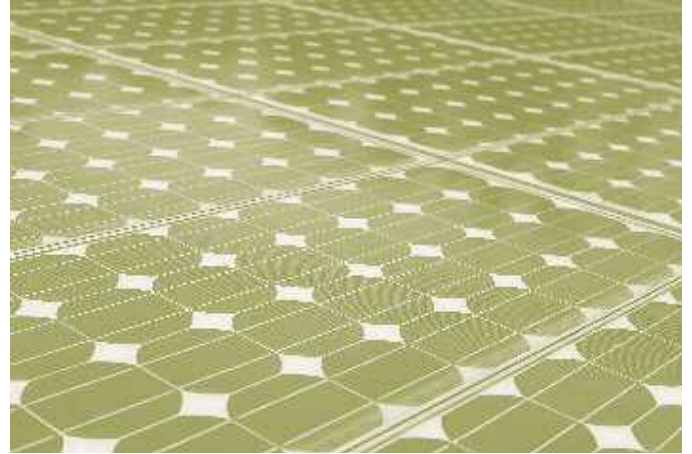
#### 誰もがその人らしくらせる地域社会の実現に向けて

4

##### 障がい児・者

- A 障がい児・者の生活を支えるサービスの充実
- B 障がい児・者をとりまく社会的障壁の排除
- C 障がい及び障がい児・者に対する理解促進

### 柱Ⅱ 経済のエンジン



#### かながわスマートエネルギー計画の推進

5

##### エネルギー

- A 再生可能エネルギー等の導入促進
- B 安定した分散型エネルギー源の導入促進
- C 省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成

#### 明日の県内経済を担う産業づくり

6

##### 産業振興

- A 成長産業の創出・育成
- B 企業誘致などによる産業集積
- C 県内企業の活性化

#### 観光立県かながわの実現をめざして

7

##### 観光

- A 観光資源の発掘・磨き上げ
- B 戦略的プロモーションの推進
- C 受入環境の整備

#### 農林水産業の活性化による地産地消の推進

8

##### 農林水産

- A 持続可能な経営基盤の確立
- B 農林水産物のブランド力の強化による利用拡大



プロジェクトは、県の重点施策を分野横断的にまとめ、ねらいや具体的な取組みなどを示したものです。政策のまとめりごとに5つの柱を立て、23のプロジェクトを位置づけました。

### 柱Ⅲ 安全・安心



#### 災害に強いかながわ

- 9 減災
- A 自助・共助の取組みの促進
  - B 災害対応力の強化
  - C 災害に強いまちづくり

#### 犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり

- 10 治安
- A 県民に不安を与える犯罪の抑止・検挙
  - B 交通事故の防止

#### 日常生活における安心の実現

- 11 安心
- A 犯罪などの起きにくい地域社会づくり
  - B 犯罪被害者などへの支援
  - C 消費者トラブルへの対応と未然防止に向けた取組み

### 柱Ⅳ ひとのチカラ



#### 誰もがお互いを尊重し、共に参画し活躍できる社会づくり

- 12 男女共同参画
- A あらゆる分野における男女共同参画
  - B 職業生活の充実とワーク・ライフ・バランスの実現
  - C 暴力や差別のない健やかで安心なくらし

#### 子ども・青少年が健やかに成長できるかながわをめざして

- 13 子ども・青少年
- A 結婚から育児までの切れ目ない支援
  - B 支援を必要とする子どもを守る体制づくり
  - C 青少年の健全育成と自立の支援

#### 生涯を通じたかながわの人づくり

- 14 学び・教育
- A 生涯にわたる学びの推進
  - B 生涯にわたる学びを支える環境づくり

#### 文化芸術の魅力で人を引きつけ、心豊かで活力ある地域の実現

- 15 文化芸術
- A 県民の文化芸術活動の充実
  - B 文化資源を活用した地域づくりの推進
  - C 文化芸術の振興を図るための環境整備

#### 誰もが生涯にわたりスポーツに親しめる社会の実現

- 16 スポーツ
- A 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進
  - B スポーツ活動を拡げる環境づくりの推進
  - C 大規模なスポーツイベントを盛り上げ、レガシーを創出・継承する取組み

#### 一人ひとりが輝きながら働ける神奈川

- 17 雇用
- A 就業支援の充実
  - B 産業を支える人材育成
  - C 外国人材の育成・活躍支援



# 主要施策・計画推進編

主要施策は、プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施していく施策・事業を体系化することにより、県の政策の全体像を総合的・包括的に示したものです。

## 柱V まちづくり



### 地域資源を生かした地域活性化をめざして

18

#### 地域活性化

- A 人を呼び込む地域づくり
- B 関係人口の創出を通じた移住・定住の促進
- C 地域産業の振興支援

### 多文化共生の地域社会づくり

19

#### 多文化共生

- A 多文化理解の推進
- B 外国籍県民等も安心してくらせる地域社会づくり
- C 外国人が活躍できる環境づくり

### NPOなど多様な主体による協働型社会の実現

20

#### 協働連携

- A 多様な主体による協働連携の推進
- B NPOの自立的活動に向けた支援

### 多様な生物を育む自然環境の保全と活用

21

#### 自然

- A 生物多様性の保全
- B 森林と里地里山の保全と活用
- C 都市のみどりの保全と活用
- D 動物愛護管理の推進

### 次世代につなぐ、いのち輝く環境づくり

22

#### 環境

- A 気候変動への対応
- B 循環型社会づくり
- C 大気・水環境の保全

### 次世代に引き継げる持続可能な県土の形成をめざして

23

#### 都市基盤

- A 交流と連携を支える交通ネットワークの充実
- B 活力と魅力あふれる強靱なまちづくりの推進

## 政策分野別の体系

- I エネルギー・環境
- II 安全・安心
- III 産業・労働
- IV 健康・福祉
- V 教育・子育て
- VI 県民生活
- VII 県土・まちづくり

## 各地域で展開する施策・事業

## 地域別の体系

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏

## 計画の進行管理

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくため、実施計画に示した施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立し、効率的・効果的な政策運営を行うこととしています。

## かながわグランドデザインとSDGs

「かながわグランドデザイン 基本構想」の基本理念である「いのち輝くマグネット神奈川」は、様々な分野の連関による総合的な政策の推進により実現されるものであり、この考え方は、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の理念と軌を一にするものです。



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

# 神奈川の戦略

超高齢社会や人口減少社会への対応など非常に大きな課題を乗り越えるために、重点施策を分野横断的にとりまとめたプロジェクトをさらに複合的に実施する取組みを「神奈川の戦略」としてまとめました。

## ▶ ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

- 未病の改善
- 最先端医療・最新技術の追求
- 次世代社会に向けた基盤づくり

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 2: 医療 | 3: 高齢者 | 6: 産業振興 | 16: スポーツ | 18: 地域活性化 |

## ▶ 人生100歳時代

- 生き生きとくらせる健康づくりの推進
- 人生の充実につながるライフスタイルの多様化の促進
- 地域・社会で自分らしく活動できる環境の創出

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 3: 高齢者 | 6: 産業振興 | 12: 男女共同参画 | 14: 学び・教育 | 16: スポーツ | 17: 雇用 | 20: 協働連携 |

## ▶ ロボットと共生する社会の実現

- 様々な分野におけるロボットの活用
- ロボットの実用化支援
- ロボットの普及・定着

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 2: 医療 | 3: 高齢者 | 4: 障がい児・者 | 6: 産業振興 | 8: 農林水産 | 9: 減災 | 10: 治安 | 21: 自然 | 23: 都市基盤 |

## ▶ とともに生きる社会かながわの実現

- 誰もが互いに尊重し合い、差別や排除のない社会づくり
- 誰もが自分らしく活躍できる社会の実現
- 誰もが互いに支え合いながら共生する地域社会づくり

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 3: 高齢者 | 4: 障がい児・者 | 7: 観光 | 9: 減災 | 12: 男女共同参画 | 13: 子ども・青少年 | 14: 学び・教育 | 15: 文化芸術 | 16: スポーツ | 17: 雇用 | 19: 多文化共生 | 20: 協働連携 | 23: 都市基盤 |

## ▶ 地方創生の推進

- 安定した雇用の創出
- 地域の魅力発信と移住・定住の促進
- 若い世代の希望の実現
- 活力と魅力あふれるまちづくり

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 3: 高齢者 | 6: 産業振興 | 7: 観光 | 8: 農林水産 | 12: 男女共同参画 | 13: 子ども・青少年 | 15: 文化芸術 | 17: 雇用 | 18: 地域活性化 | 23: 都市基盤 |

## ▶ マグネット・カルチャーの推進

- マグカルを牽引する地域の魅力づくり
- マグカルを担う人づくり
- 情報発信の強化

### 構成するプロジェクト

3: 高齢者 | 4: 障がい児・者 | 7: 観光 | 13: 子ども・青少年 | 14: 学び・教育 | 15: 文化芸術 | 18: 地域活性化 | 19: 多文化共生 |

## ▶ グローバル戦略の推進

- 神奈川の強みを生かした国際展開
- 国際展開を支える人づくり・ネットワークづくり
- 多文化共生社会の実現

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 2: 医療 | 6: 産業振興 | 7: 観光 | 14: 学び・教育 | 15: 文化芸術 | 16: スポーツ | 17: 雇用 | 19: 多文化共生 |

## ▶ 未来社会創造

- 最先端の技術を活用した未来社会の加速実現
- SDGsで未来につながる社会の実現

### 構成するプロジェクト

1: 未病 | 2: 医療 | 6: 産業振興 | 7: 観光 | 8: 農林水産 | 9: 減災 | 18: 地域活性化 | 20: 協働連携 | 21: 自然 | 22: 環境 | 23: 都市基盤 |

# 「かながわランドデザイン 第3期実施計画(素案)」に対する ご意見・ご提案をお寄せください。

意見募集期間 4月17日～5月16日

ご意見・ご提案は「かながわランドデザイン」と明記して、次のいずれかの方法でお寄せください。

## 郵送

〒231-8588 政策局政策部 総合政策課（所在地は省略できます。）

※県の施設、市町村の窓口などにある「わたしの提案(神奈川県への提言)」の専用封筒をご利用いただくこともできます。この封筒をご利用の際は、封筒のあて先欄に「政策局政策部総合政策課」と明記してください。手話を撮影・録画した DVD により意見を提出される場合は、上記宛先に郵送してください。

## ファクシミリ

**045-210-8819**

## インターネット

次の総合政策課のホームページのお問い合わせフォームをご利用いただけます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/div/0102/>



### ● 「かながわランドデザイン 第3期実施計画(素案)」に対するご意見・ご提案

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

### ▶ ホームページへのアクセス

この冊子は、「かながわランドデザイン 第3期実施計画(素案)」を要約した概要版です。「かながわランドデザイン 第3期実施計画(素案)」は、県政情報センター、各地域県政情報コーナーにおいて冊子として閲覧できるほか、次のホームページでもご覧になれます。

▼ かながわランドデザイン 第3期実施計画(素案)

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f4895/keikaku03.html>

▼ かながわランドデザイン

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f4895/p434921.html>



[発行] 政策局政策部 総合政策課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
TEL. 045-210-3061(直通)  
FAX. 045-210-8819